

A0047

717系0番台 改良品 6両セット

予価:22,000円(税別)

JANコード: 129814 カートン内入数: 12

| | |
|------|--|
| 商品形態 | Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り) |
| 実車 | 717系は昼行急行列車の廃止に伴って余剰となった451・471系などの交直流急行型電車の走行用機器やクーラーを活用し、両開き2扉セミクロスシートの車体に載せ替えた系列です。仙台地区用の717系は1986(昭和61)年に登場し、3両編成10本の30両が交流専用車として改造されました。451系をベースにした0番台と453系をベースにした100番台に区分され、いずれも従来の交直流型急行用車両と編成単位で連結が可能です。 登場時から全車アイボリーに緑帯の「グリーンライナー色」で、主に常磐線の水戸～仙台間を中心に、一部東北本線で活躍しました。後継となるE721系などの増備によって2007(平成19)年秋には全車定期運用から引退しました。 |
| 商品概要 | ・マイクロエース近郊型電車シリーズの更なる充実 ・ヘッドライト、テールライト、行先表示器点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付) ・フライホイール付動力ユニット搭載 |

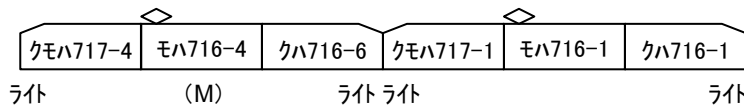
アイボリーのボディにグリーンのライン



・動カユニットをフライホイール付に改良

JR東日本商品化許諾済

編成図 A0047



オプション

幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・黒:F0001

付属品

行先シール